

特別会計と企業会計

特別会計

予算額の合計は九百十四億四千五百十万円。前年度に対して六・〇％の減となります。

国民健康保険

加入者の健康保持増進のため、引き続き適正な保険給付を行い、人間ドックの補助など、保健事業をさらに進めます。

老人保健

高齢社会に対応するため、老人医療費の適正な支出に努め、高齢者の健康保持増進を図ります。

中央児童遊園

計画的に整備し、市街地にある遊園地としてより多くの皆さんに親しまれるよう充実を図ります。本年度は事務所と売店の建て替えを行います。

競輪

事業の活性化を一層進めていきます。

なお、競輪事業による収益金の一部は一般会計に繰り入れられ、市民福祉の向上のために使われている大切な財源になっています。今年度の収益金からの繰入額は二億円を計上しており、その使途は下表のとおり

充 当 項 目	収益金充当額
民間福祉施設建設補助	2,000万円
公立・民間保育所整備	1,200万円
小中学校施設整備	9,900万円
市民文化会館施設整備	400万円
工科大学施設整備	500万円
小中学校施設整備事業債など 市債の元利償還金	6,000万円
合 計	2億円

特別会計の主な事業	は新規事業
国民健康保険	
老人保健拠出金	59億8,809万円
介護納付金	11億9,270万円
短期人間ドック補助	2,258万円
老人保健	
医療諸費	216億6,673万円
中央児童遊園	
事務所、売店の建て替え	3,500万円
競 輪	
開催経費	43億5,996万円
一般会計繰出金	2億円
嶺公園	
公園造成 (墓地造成275基、園内 整備など)	8,600万円
農業集落排水事業	
二之宮、荒砥北部地区管路 工事など	2億1,180万円
汚泥再利用施設用地購入費	5,900万円
排水設備貸付金	750万円
介護保険	
保険給付費	112億870万円
介護認定費	2億35万円
企業会計の主な事業	は新規事業
水道事業	
配給水管維持修繕	2億460万円
料金関連業務委託	1億9,700万円
水道局広報紙の発行	375万円
第6次拡張	11億1,000万円
施設改良費	12億5,804万円
下水道事業	
処理場費及び屎処理費	12億3,008万円
管きょ新設	19億5,015万円
雨水対策費	4億4,600万円
(仮称)駒形中継ポンプ場 建設	1億2,205万円
施設改良費(下水管敷設替 など)	2億4,246万円

嶺公園

公園や墓地の整備を計画的に進めます。

農業集落排水事業

農村集落の生活環境向上のため

企業会計

企業会計は水道事業と下水道事業の二つがあり、予算額は合計で二百

介護保険

要介護認定を受けた高齢者が、能力に合った自立生活を送ることができるよう、サービスの質の向上と事業の円滑な運営に努めます。

また、本年度から荒砥北部地区の市内七カ所にある処理施設の維持管理を適正に行い、供用率向上に努めます。

水道事業

市民の皆さんが安全で清浄な水を安定的に利用できるよう、第六次拡張事業、既存施設整備事業などの施設改良事業を中心とした施設の整備・拡充に引き続き取り組みます。

下水道事業

生活環境の改善や河川の水質保全などのため、下水道普及率の向上を目指し、施設の整備・拡充や下水道施設の適切な維持管理に取り組みます。

予算についての問い合わせは財政課 890 6542へ。